

いしだ便り

第 7 号

2014年7月8日発行

発行 石田ふるさと振興会

編集 総務広報委員会

地元学講演会 石田の歴史について

講師：菅野 宗和先生

五月十日、石田ふるさと振興会通常総会終了後、菅野宗和先生（元日本大学教授）を講師に招き、「石田の歴史」をテーマに地元学講演会が開かれました。

会員皆興味、関心が多く話に聞き入っていました。菅野藤兵衛由緒書きから始まり、約一時間の講話をいただきました。特に印象に残ったことは、石田地区の館群（地区内に山城が多くあったということ）「靈山記略」によれば、「同村内には多数



の城址現存、するも正確なる考証に難きを以て省略す。」

要するにこの石田地区は重要なところかと思われました。また、鈴嶽神社の由来はいろいろあるようです。中でも鈴嶽神社の御祭神、伊勢神社の外宮すなわち豊受大神宮の近くを流れている川、五十鈴川の鈴と靈山の古名「南嶽山」の嶽をいただき『鈴嶽』と奉名したという説もあります。神社の名前の由来も歴史を感じました。他にもいろいろな話題があり会員もこれからの歴史を大事に行きたいと思えます。たくさんのお話をいただきました私ますます石田が好きになりました。



百花繚乱のこと

遠藤功治氏が公民館長の折、さわやかクラブが発足し、そのメンバーでフラワーロード作りを展開しました。古紙、空き缶等を収集し肥料代に当て、公民館周辺、下岩崎、北窪、小学校前、農協前などに綺麗な花を咲かせてきました。現在は遠藤善一氏が会長となり、引き継いで行っています。



「石田の人」

石田の宝 特集3

鈴嶽神社の古木

境内階段を登り切った所にそびえ立つ杉木、樹齢二〇〇〜三〇〇年ほど前の大木です。正面階段途中右側にある藤蔓ふじつるの古木も見事です。そして境内トイレの裏にあるケヤキの大木です。樹齢六〇〇〜七〇〇年、ある人はこの木は東北で五本の指に入ると聞きました。静かな境内にいとこの木々たちの息づかいが伝わってくる気がします。



石田ふるさと夏祭り

今年もみんなで盛り上がるう！

今年も真夏の一大イベントとして「石田ふるさと夏祭り」を開催いたします。このイベントは石田ふるさと振興会が中心となり、各種団体と協力して実施するものです。帰省された石田出身者の皆様も交えて、交流を深めたいと思います。ぜひ御来場くださいますよう御案内いたします。



日時：八月十五日(金)
午後二時～
場所：石田小学校



懸賞付き仮装盆踊り大会やミニ花火大会、ビアガーデンなど多彩なプログラムで、お盆の日、チラシを配布します。詳しくは後

○東京発

「ふるさとバスツアー」

県のサポート事業の補助を受けて、東京から「ふるさと直行バス」を運行することとしました。

東京在住の石田出身者の方にも夏祭りに参加してもらう企画です。

募集チラシは石戸交流館に準備してありますので、ぜひ、親戚、友人、同級生等にお知らせください。

石田ふるさとバスツアー
東京 - 石田
2014 8.15~16 2,000円
お盆ごへ4月帰ればした！

石田ふるさと振興会 企画 佐々木 雄一
出発 8/15 9:00 石田ふるさと振興会 事務所
8/16 14:00 石田ふるさと振興会 事務所

※バスは平日で、土曜・日曜・祝祭日は運行しません。
※乗車人数は40名（先着順）です。
※乗車料金は2,000円（片道利用のみOK！）です。
※乗車場所は石田ふるさと振興会（石田、京道駅）です。
※お申し込みは、石田ふるさと振興会事務局までお願いします。
※お申し込みは、石田ふるさと振興会事務局までお願いします。
※お申し込みは、石田ふるさと振興会事務局までお願いします。

TEL: 090-6037-0145
TEL: 090-6037-1825

○石田ふるさと振興会

「総会」開催される

通常総会が五月十一日に石戸交流館で行われました。

総会には会員約八十人が出席、平成二十五年度決算を承認し、本年度事業計画や予算を議決しました。

また、役員改選が行われ佐々木雄一会長などを再任しました。

今期の役員です 2年間お世話になります



石田ふるさと振興会役員が改選されました。

- 会 長 佐々木雄一
- 副 会 長 (総務広報委員長) 佐々木由正
- 副 会 長 (環境防災委員長) 遠藤 善一
- 副 会 長 (健康福祉委員長) 佐藤 紹一
- 副 会 長 (地域活性化委員長) 永井 藤彦
- 事務局長 渡辺 三男

総務広報委員会

五月二十四日 地区交流館ホールで委員会を開催しました。各行政区の区長さんの出席を頂き会議を終りました。会議の内容については、事務局長の渡辺三男さんのあいさつから、役員紹介、事業計画、地域支援員の広報、最後に各人の自己紹介で終了しました。

(コメント)

区長でもあり協力を
していききたいです。

(コメント)

出来るだけ協力を
していききたいです。
宜しくお願いします。



健幸福社委員会

昨年度からの事業
で石田っ子クラブ
目指せナンバーワ
ン！健幸石田地区
が五月より始まりま
した。先日、私が担
当している石田っ子
クラブに東京から女
子大生九名が遊びに



来てくれました。子供達に国際関係の勉強の話や海外留学のあるある話などを教えてくれることが出来ました。今後も楽しめる企画を考えながら、子供達から（楽しかったなあ〜）という声が聞けるよう続けていききたいと思えます。

地域活性化委員会

五月中旬に、第二回目の石田いいところ写真コンテストの募集のチラシを各戸に配布しました。どんどん応募をしていただきたい。場所は石戸地区交流館まで。六月一日に石田の宝、二回目の調査をしました。委員十二名で二十か所ほど、初めて見るところもあり楽しい調査でした。

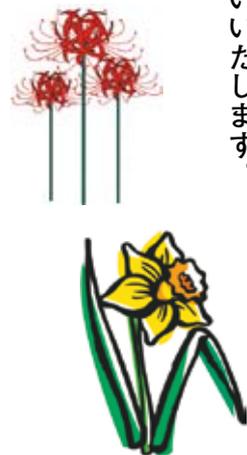
環境防災委員会

本年度より「春は水仙、秋は彼岸花」のキャッチフレーズによる石田の花、植栽事業が総務広報委員会より環境防災委員会の担当になりました。

昨年は水仙、彼岸花合わせて一万二千球の球根を植えました。今年も一球十円のお礼を致します。球根の堀上げは八月上旬より九月上旬が適期です。球根の受け付けは石戸地区交流館にて八月より行います。今年の彼岸花の

植栽場所は西部と谷田岸の水田の土手を予定しております。

詳細は遠藤善一（☎五八六―二二五九）までお願いいたします。



トピックス

運動会



五月二十五日に、石田小学校にて大運動会が行われました。子ども、保護者、先生プラス地域の人たちの参加で実施されました。天気にも恵まれ素晴らしい運動会でした。



霊山清掃登山へ参加して

霊山道先案内人 渡辺 茂

私は石田生まれの石田育ちです。

この度、霊山清掃登山に参加することが出来喜んでます。私は第三班の案内で登ったのですが、下山途中に年配の女性が転倒し右足首を骨折してしまいました。しかし、この第三班の仲間がすばらしい。

全員が一致協力し応急対応、搬送し日暮岩まで下り、そこで救急隊十名に引き継ぐことが出来たのです。山の仲間はいいものだと再認識しました。この紙面を借り仲間の皆様にお礼申し上げます。



石戸いきいきクラブ

『石戸いきいきクラブ』は、開始してから今年で十六年目になります。開始当時のメンバーもいれば、今年初めて入会したメンバーもいますが皆仲良く、笑い声が絶えませ

ん。月に二回の活動

ですが、石戸地区交流館に集まって、色々な活動をしたり、皆でおしゃべりをして、りするのが楽しみで、来ています。シルバー作品展では、立派な作品を発表しています。平均年齢八十二歳、全員で二十七人。内男性は一人です。今まで、



顔見知りの人たちの前なのでとても緊張しました。



石戸いきいきクラブと手音流すみれ会との交流会が行われました。

仲良く続けてきたのは皆の思いやりの心、やさしさがあったからだと思えます。皆さんも興味のある方は是非入会をしてみませんか。担当 菅野

廃品回収にご協力を

石田育成会の廃品回収にいつも協力有難うございます。二月の回収は大雪で出来なくなり五月十一日に行いました。大変多く回収することが出来ました。次回は八月十七日廃品回収を予定しておりますのでご協力をお願い致します。石田育成会は子供たちの子供の会費、子供たちの行事の為に廃品回収を行っておりません。ダンボール、新聞紙、本、雑誌類回収をしますのでよろしくお願いします。

◆地域おこし支援員だよりのお知らせ◆

◎赤い羽根共同募金

『住民支えあい活動助成事業』

福島県共同募金会より、ふくしまの皆さんの支え合うチカラを応援したいと「住民支えあい活動助成事業」の募集が開始しました。行政区、各種団体等、さまざまなグループで利用できます。秋の芋煮会、住民交流事業などの助成にいかがですか。資料は石戸地区交流館に置いてあります。

※詳しくは伊達市社会福祉協議会までお問い合わせください。(支援員も応相談)

住民からの声

トンネル工事に伴う夜間の作業について(深夜の発破の作業について)苦情がありました。

編集後記

第五号の『石田の宝』で紹介しました小石田の三十三観音、案内板を頼りに先日初めていってみました。小道を登ると出迎える様に観音様が並んでいました。きれいに除草し手入れされたその地に立つと、地域の方々の想いが伝わってくるようです。まさに『石田の宝』です。

見晴らしもよくとても落ち着く場所です。皆さんもぜひ行って見てください。いかがでしょうか。(編集委員)

